

**【第1回洲本市子ども・子育て会議】
洲本市の児童福祉の現状について**

■洲本市の児童福祉の現状について

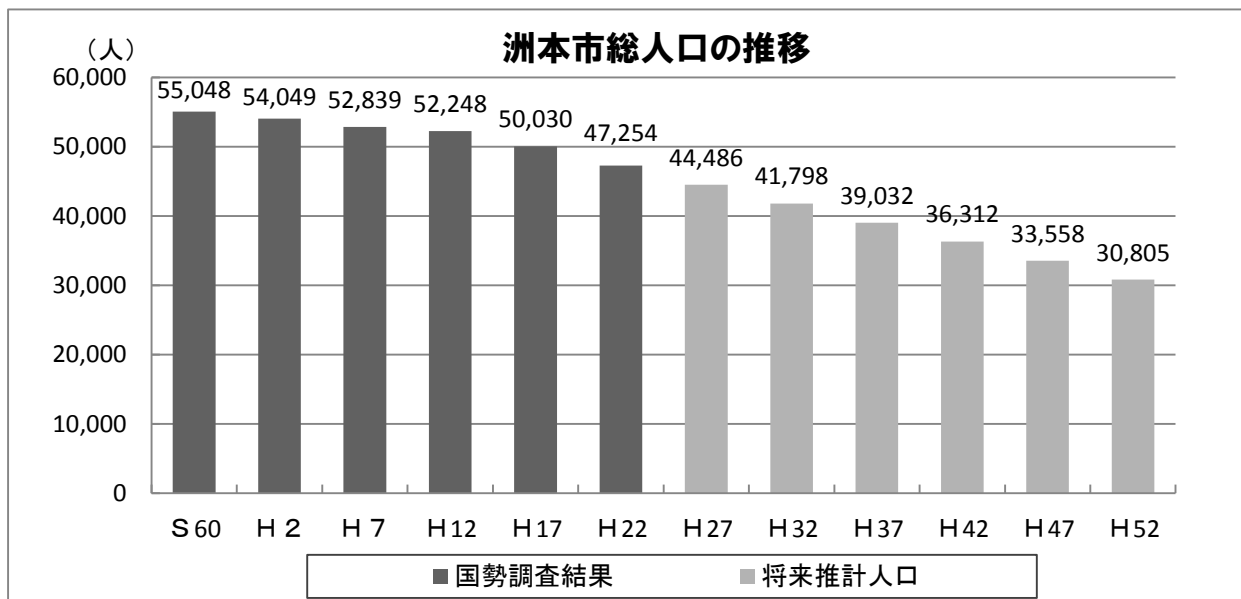
1. これまでの国の動きと本市の取組

	国の動きと洲本市の取組
平成6年 (1994年)	・エンゼルプラン策定
平成11年 (1999年)	・新エンゼルプラン策定
平成12年 (2000年)	・ 五色・子ども未来21プラン
平成13年 (2001年)	・仕事と子育ての両立支援等の方針（待機児童ゼロ作戦等）閣議決定 ・ 洲本市エンゼルプラン
平成15年 (2003年)	・次世代育成支援対策推進法制定 ・少子化社会対策基本法施行
平成16年 (2004年)	・少子化社会対策大綱 閣議決定 ・子ども・子育て応援プラン 少子化社会対策会議決定
平成17年 (2005年)	・ 洲本市次世代育成支援行動計画(前期計画)
平成18年 (2006年)	・新しい少子化対策について 少子化社会対策会議決定 ・認定こども園制度スタート
平成19年 (2007年)	・「子どもと家庭を応援する日本」 ・重点戦略 少子化社会対策会議決定
平成20年 (2008年)	・「新待機児童ゼロ作戦」について 厚生労働省発表
平成22年 (2010年)	・子ども・子育てビジョン閣議決定 ・子ども・子育て新システム検討会議 ・ 洲本市次世代育成支援行動計画(後期計画)
平成23年 (2011年)	
平成24年 (2012年)	・子ども・子育て新システムの基本制度 少子化社会対策会議決定 ・子ども・子育て関連3法公布
平成25年 (2013年)	・子ども・子育て会議設置 ・ 洲本市子ども・子育て会議設置

2. 洲本市の現状

(1) 人口の推移

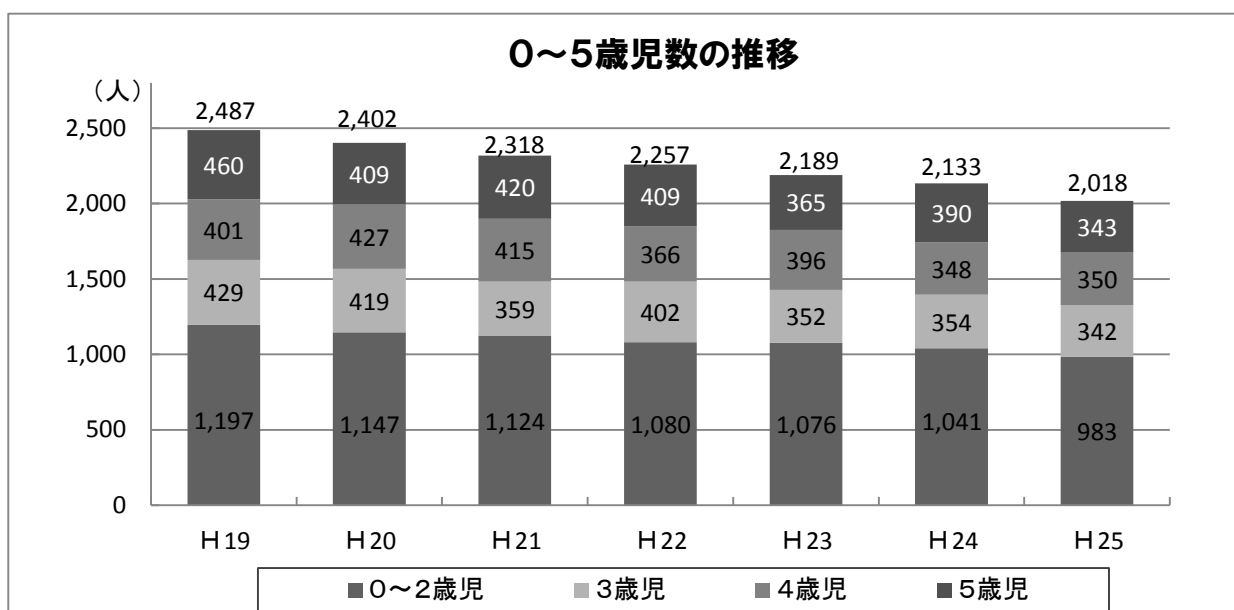
本市の総人口は、国勢調査によると、平成 22 年は 47,254 人でした。
今後も減少の傾向が続くと見込まれます。



資料：平成 22 年までは国勢調査結果（旧洲本市、旧五色町の合算値）、
平成 27 年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」より

(2) 0～5 歳児数の推移

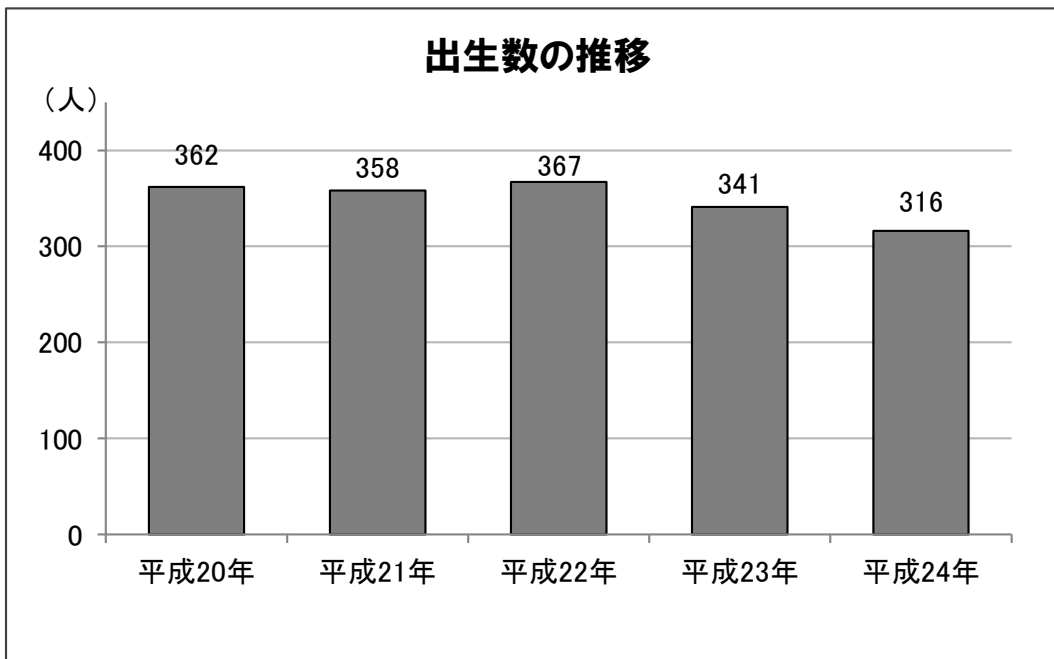
0～5 歳児数は、平成 19 年以降減少の傾向にあります。



資料：各年 3 月末日における住民基本台帳（外国人を含む）に基づく人口

(3) 出生数の推移

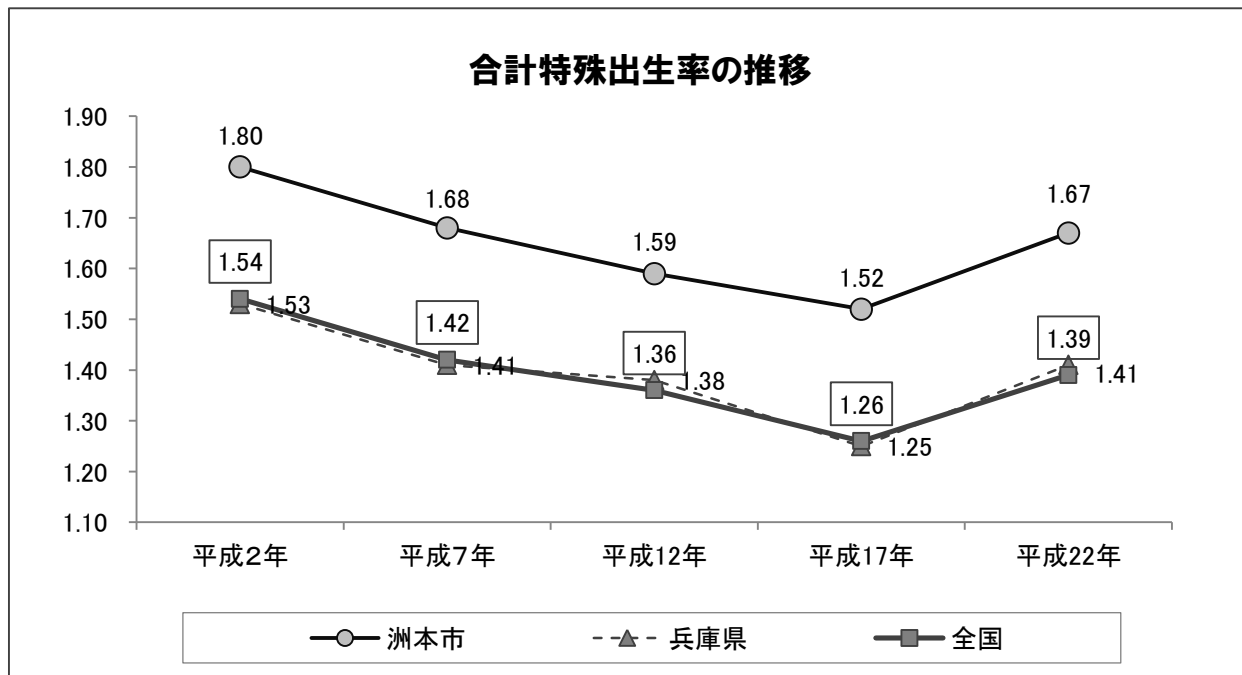
出生数は、350 人前後で推移ののち、平成 24 年度には 316 人まで減少しています。



資料：住民基本台帳（各年度 3 月 31 日現在）

(4) 合計特殊出生率の推移

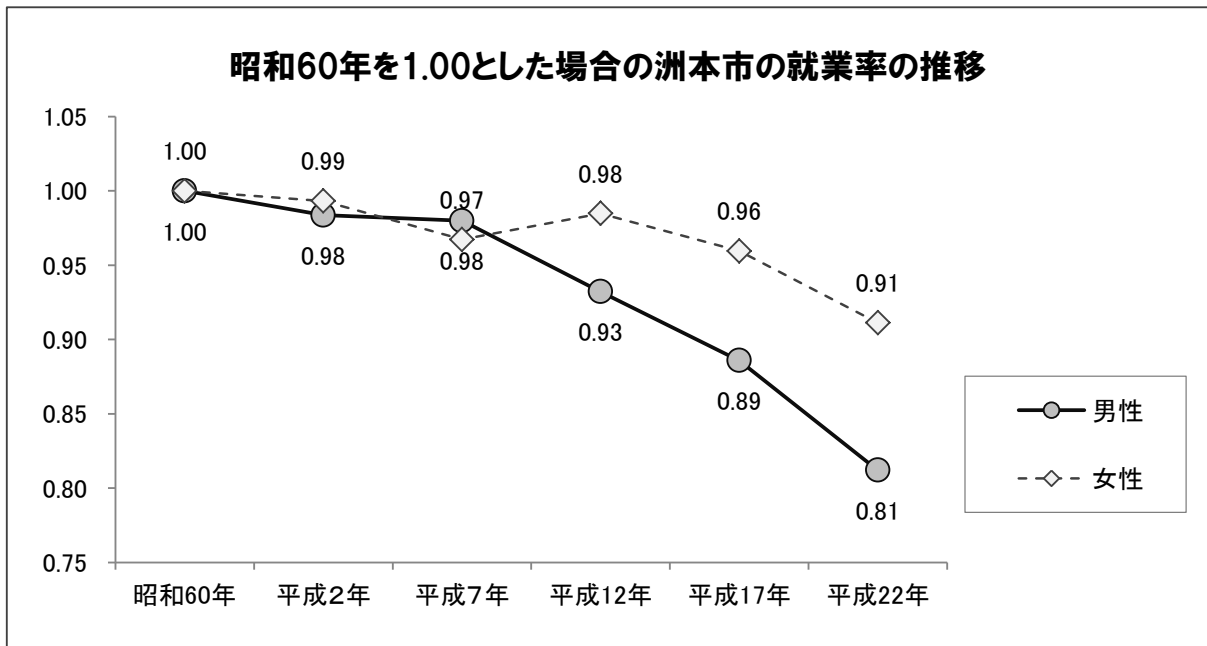
一人の女性が生涯に生む子どもの数の理論値である合計特殊出生率は、洲本市、兵庫県、全国とも上昇傾向にあります。なお、洲本市は、兵庫県、全国よりも高い数値を維持しています。



資料：洲本市は「兵庫県・保健統計年報」、全国は「人口動態統計」、兵庫県は「厚生統計」より

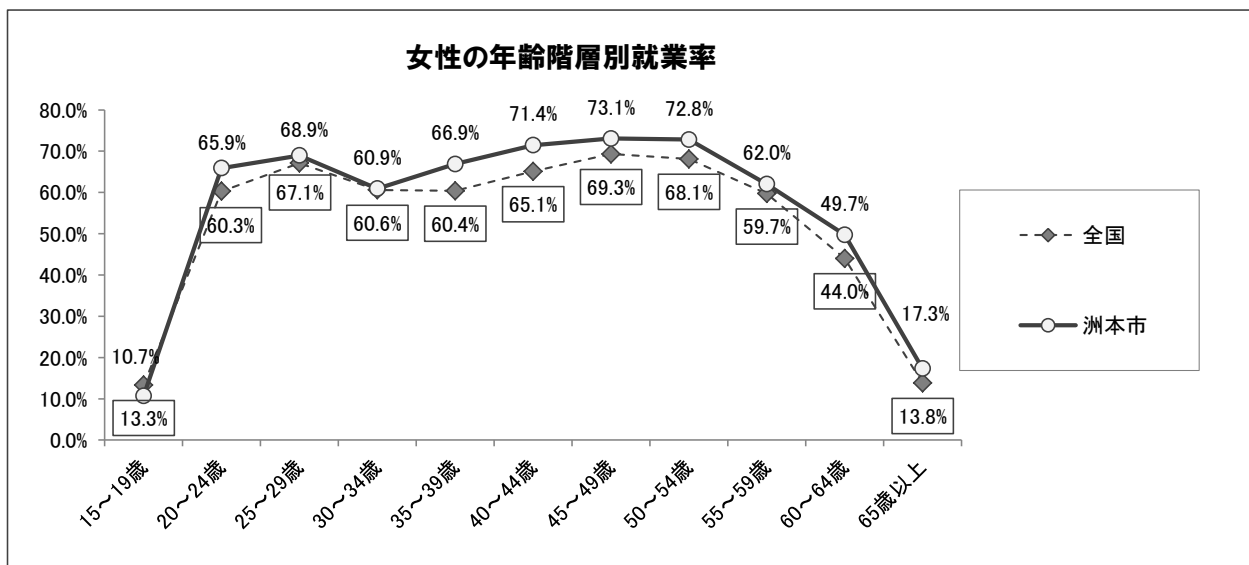
(5) 就業の状況

就業率は、男性女性ともに年々低下する一方ですが、女性の就業率の低下の割合は緩やかなものになっています。



	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
男性	78.0%	76.7%	76.4%	72.7%	69.1%	63.3%
女性	49.6%	49.3%	48.0%	48.9%	47.6%	45.2%
合計	62.9%	62.2%	61.4%	60.1%	57.7%	53.7%

女性の年齢階層別就業率は、全国よりも高い値になっていますが、30～34歳においては、全国と同水準になっています。



資料：平成22年国勢調査結果データより算出

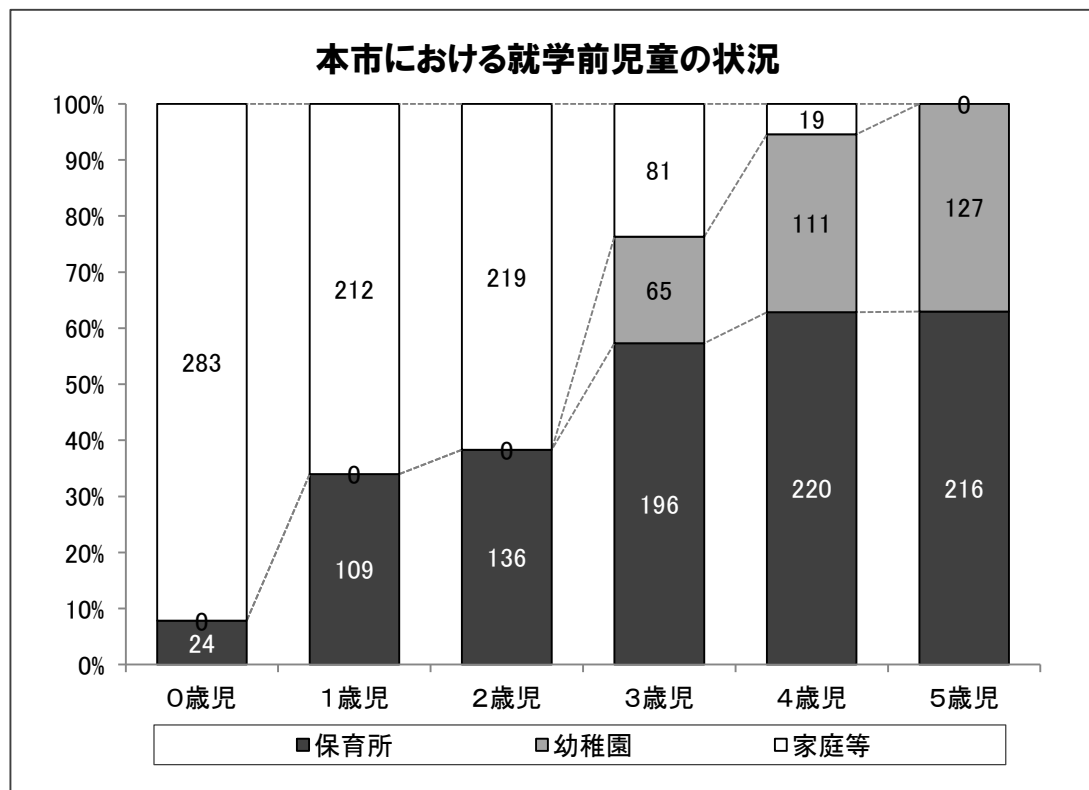
(6) 就学前児童の状況

0～2歳児については、施設に通わずに在宅で過ごしている児童が最も多く、3歳～5歳児にかけては保育所に通う児童が多くなっています。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
保育所	24	109	136	196	220	216	901
幼稚園	0	0	0	65	111	127	303
家庭等	283	212	219	81	19	0	814
就学前児童	307	321	355	342	350	343	2,018

(人)

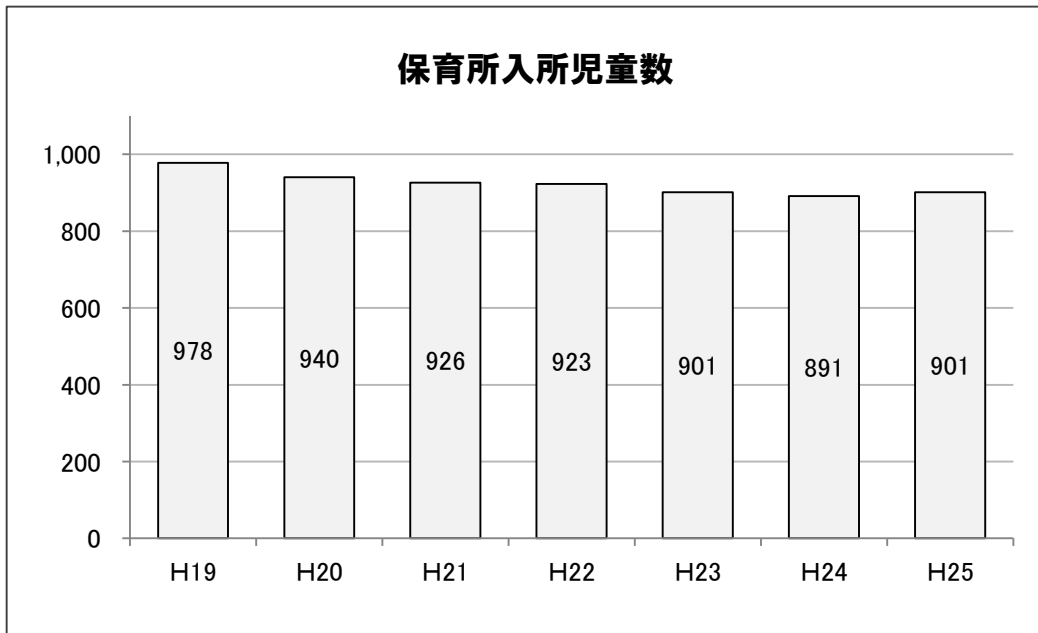
資料：洲本市データより（平成25年5月1日）



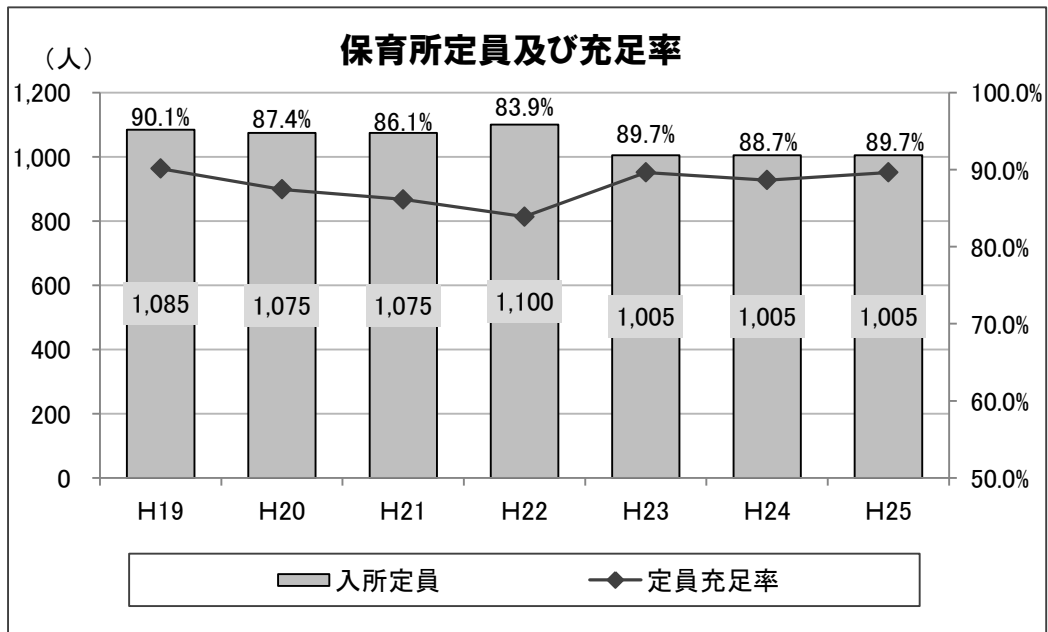
資料：洲本市データより（平成25年5月1日）

3. 保育所・幼稚園等の状況

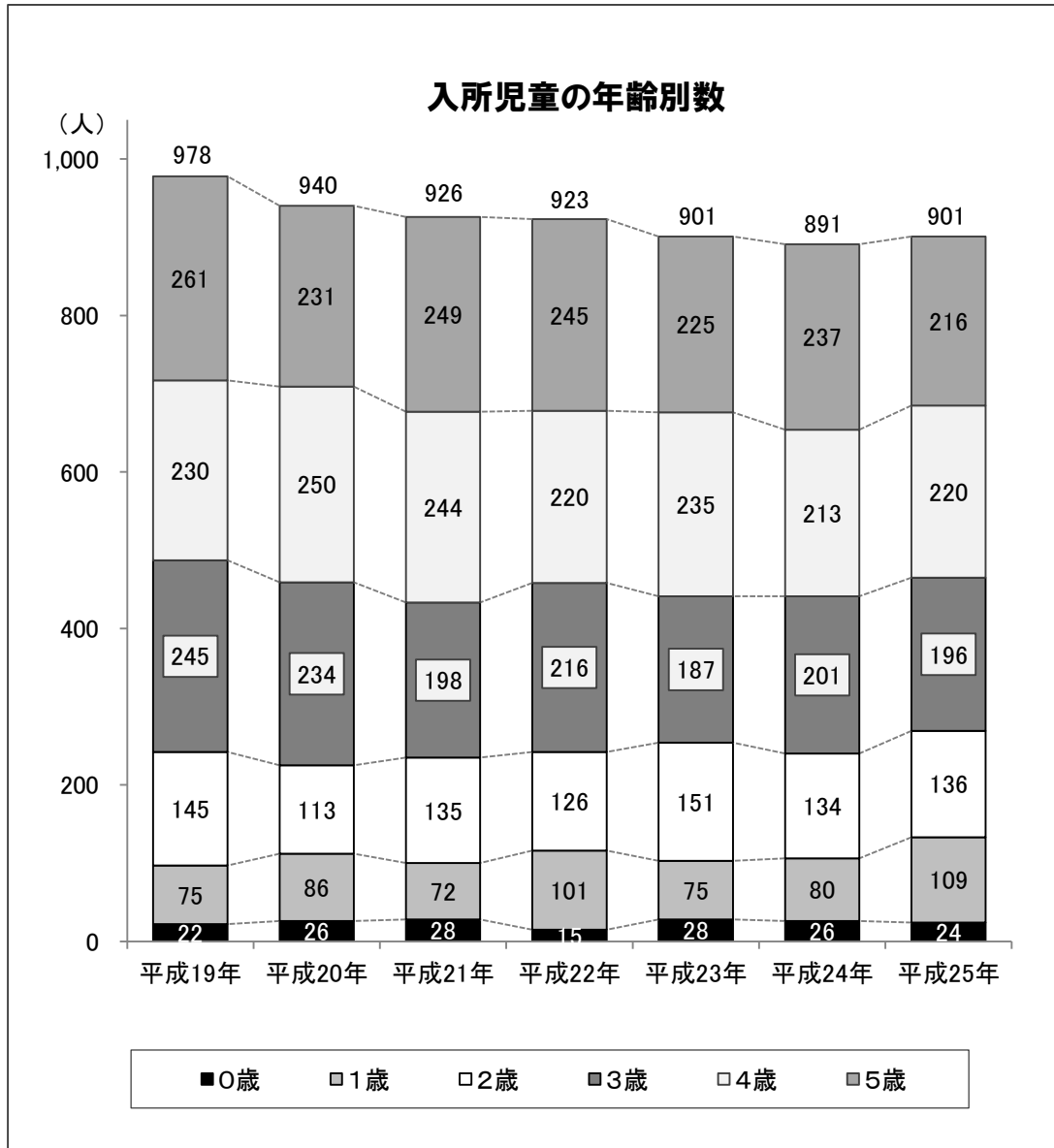
(1) 保育所の状況 《市立9園、私立3園》



資料：洲本市データより（各年5月1日）



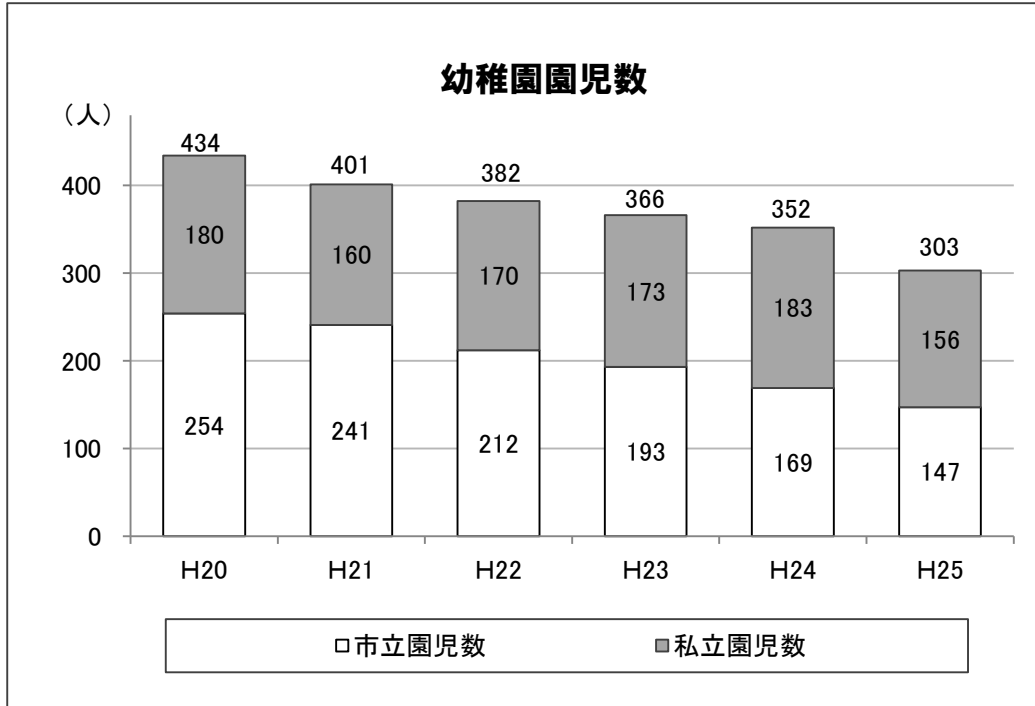
資料：洲本市データより（各年5月1日）



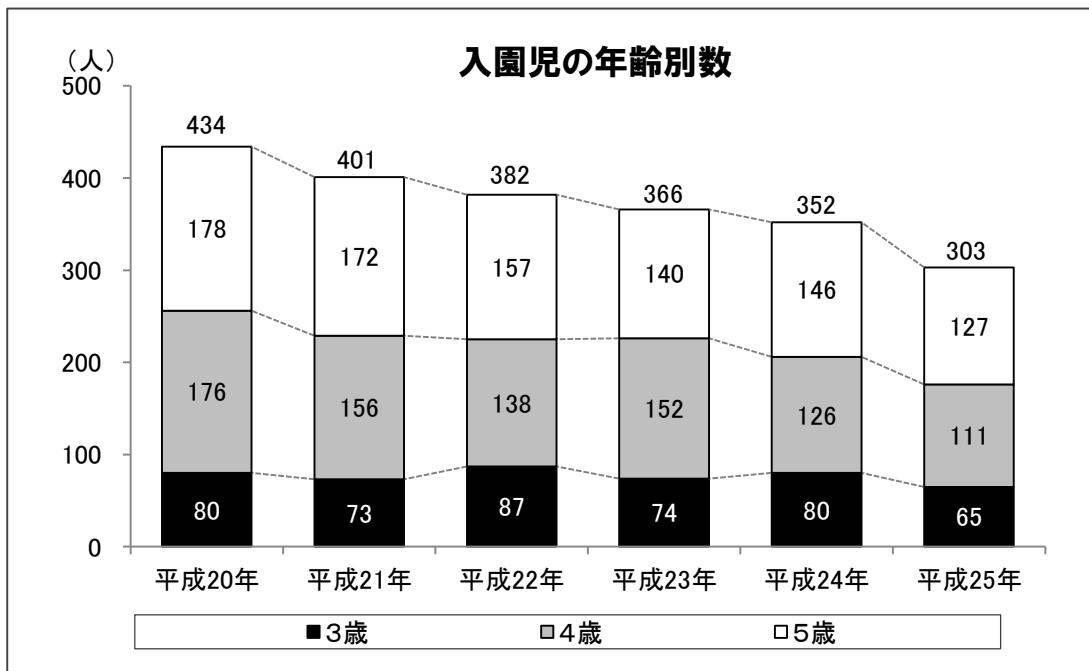
資料：洲本市データより（各年5月1日現在）
 平成22年度からは、洲本保育園（分園）を含む。

(2) 幼稚園の状況

《市立5園、私立1園》



資料：洲本市データより（各年5月1日現在）

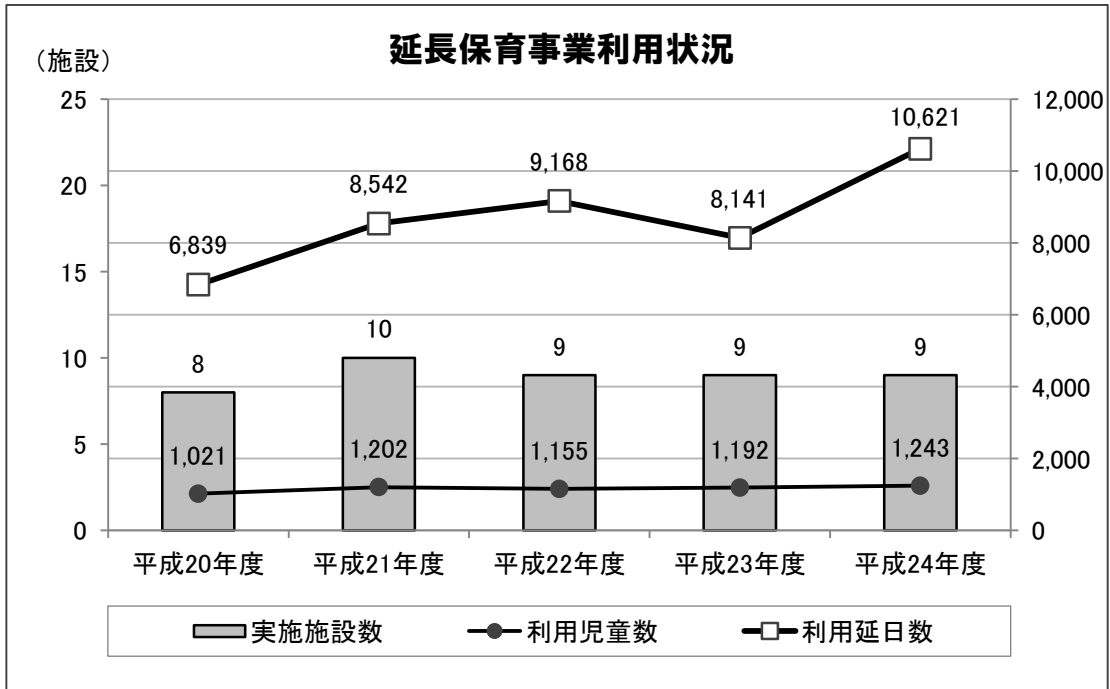


資料：洲本市データより（各年5月1日現在）

4. 地域子ども・子育て支援事業対象事業の状況

(1) 延長保育事業

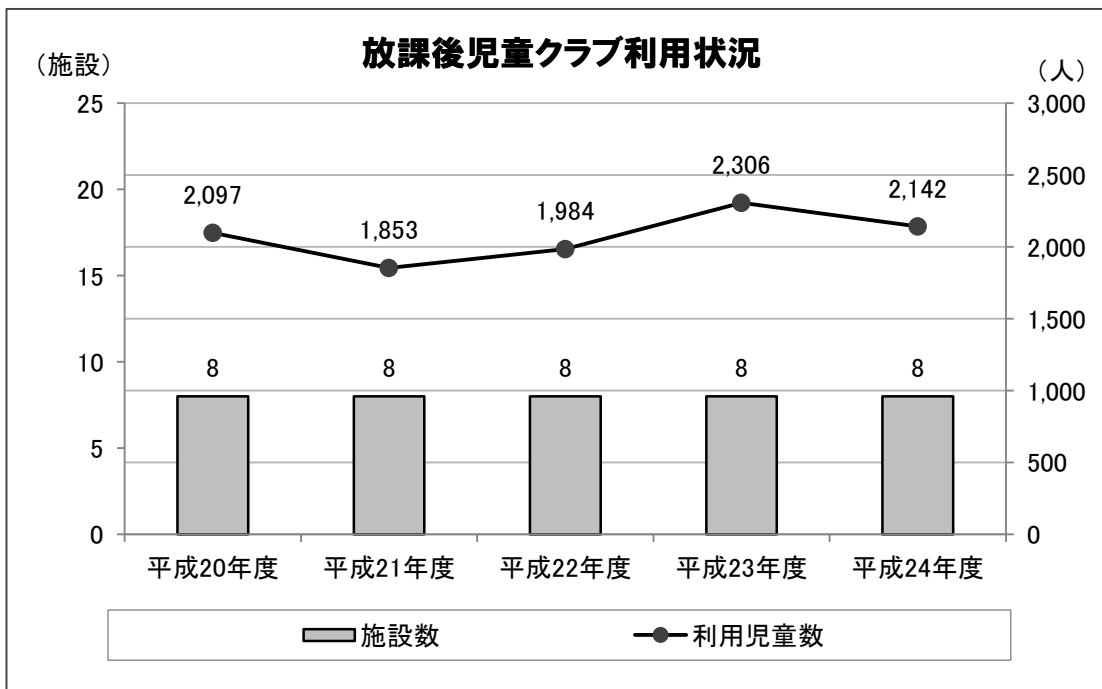
保護者の就労形態の多様化等に伴う保育時間の延長に対する需要に対応するため開所時間を超えた保育を行う事業です。



資料：洲本市データより

(2) 放課後児童健全育成事業

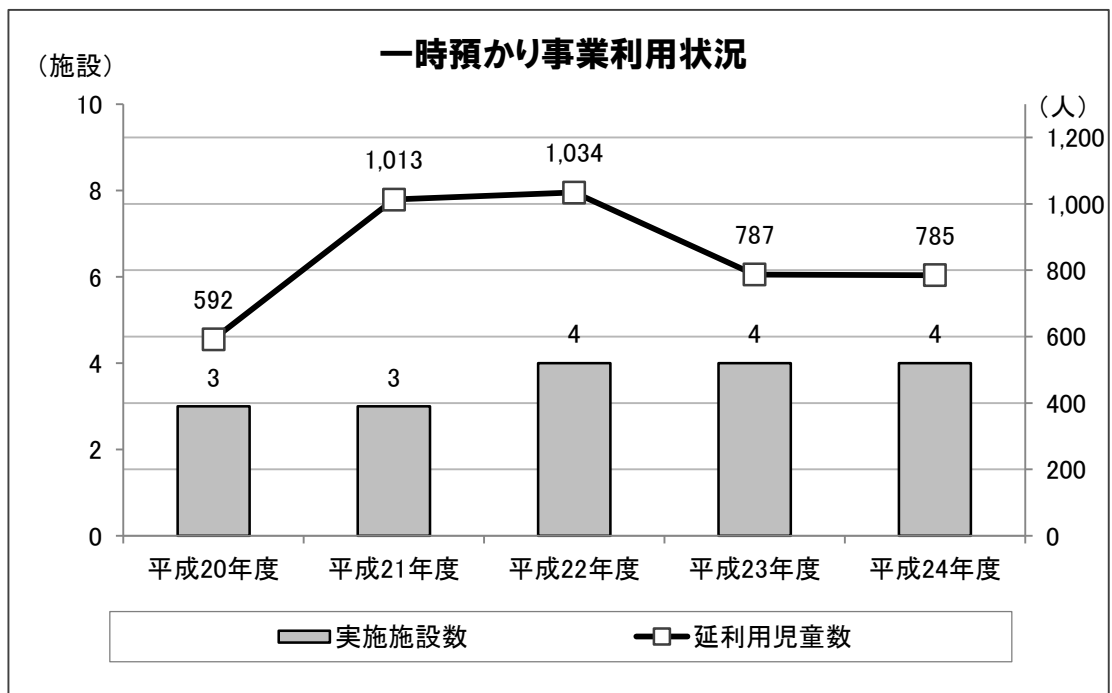
保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校低学年の児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図る事業です。



資料：洲本市データより

(3) 一時預かり事業

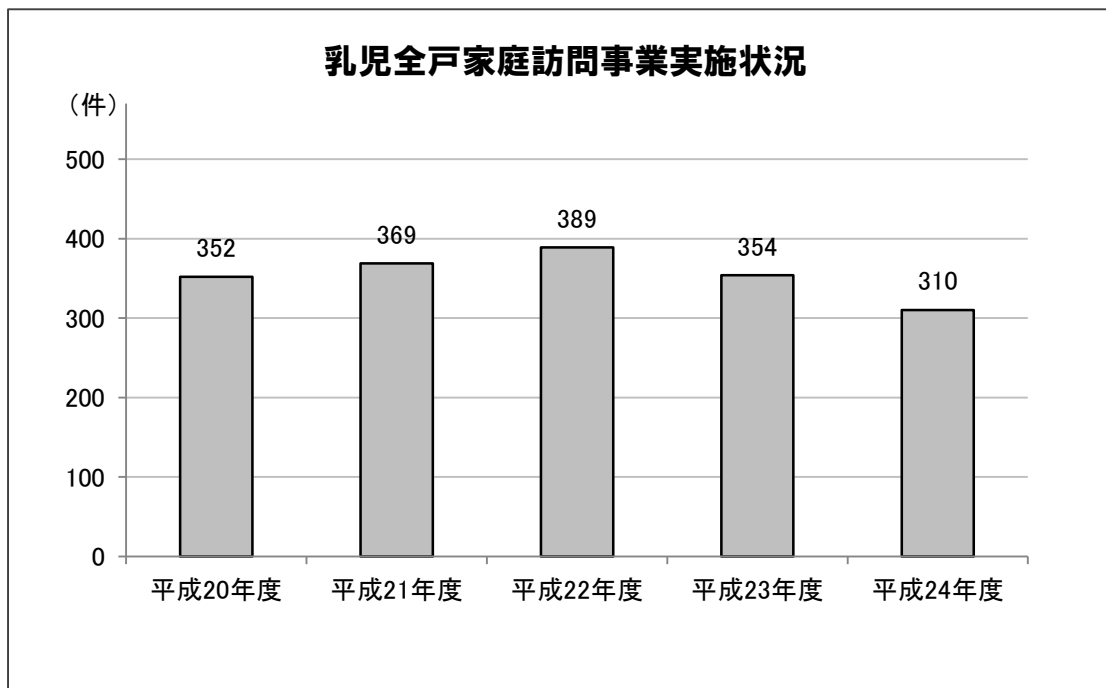
保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育及び保護者の疾病等による緊急的かつ短期的な保育の需要に対応するために行う事業です。



資料：洲本市データより

(4) 乳児全戸家庭訪問事業

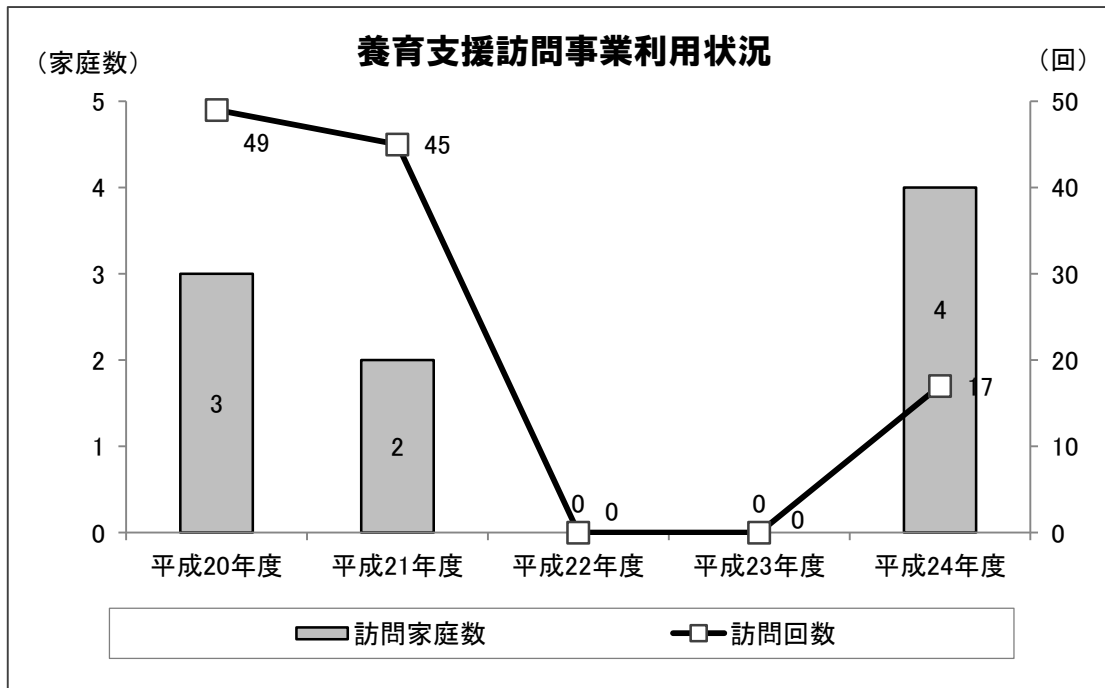
生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供につなげます。



資料：洲本市データより

(5) 養育支援訪問事業

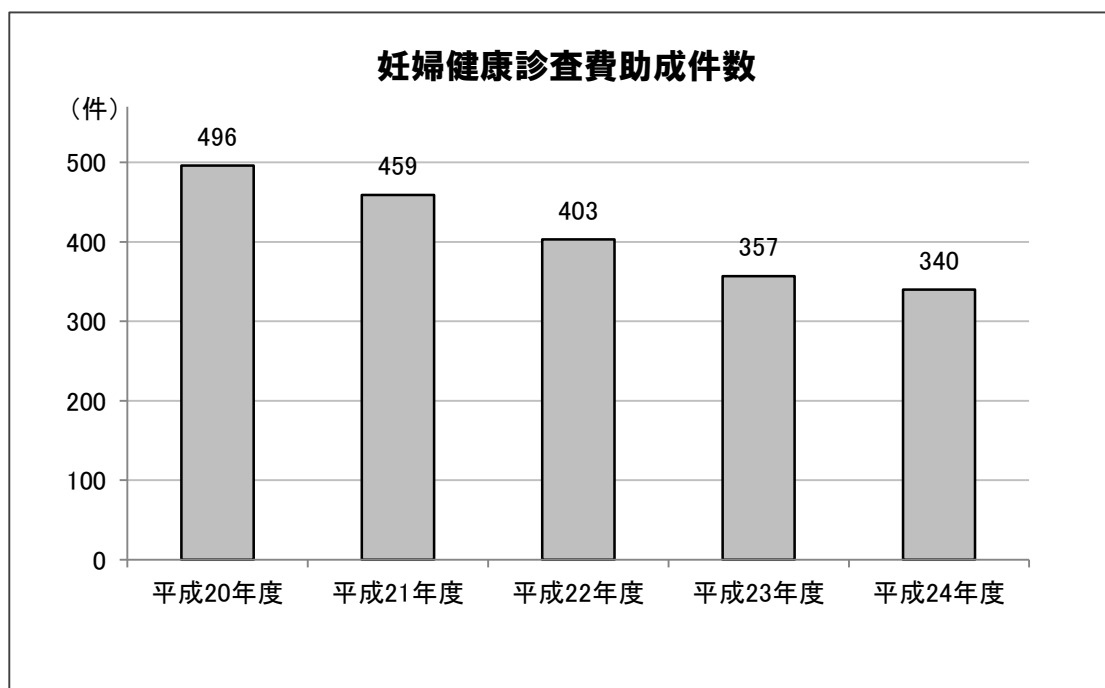
育児ストレスや育児ノイローゼ等の問題によって、子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要となっている家庭に対して、子育て経験者等による育児・家事の援助又は保健師等による具体的な養育に関する指導助言等を訪問により実施することにより、個々の家庭の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図ります。



資料：洲本市データより

(6) 妊婦健康診査費助成事業

妊婦が健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えるために、妊婦健康診査が重要なため、審査費用を助成することで受診奨励をします。



資料：洲本市データより

【第1回洲本市子ども・子育て会議】 今後のスケジュールについて

項 目	摘 要	平成 25 年度												平成 26 年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
現状把握																									
現状把握調査	教育・保育・子育て支援の状況			■																					
現行次世代計画上の取組等の評価	事業の達成度、課題の把握			■																					
区域設定の検討								■																	
ニーズ調査など																									
設問設計	就学前、就学後					■																			
発送準備	印刷、封入							■																	
発送・回収	郵送								■																
入力、集計・分析	単純集計、クロス集計									■															
報告書作成	グラフ、表作成										■														
ヒアリング調査	ヒアリング調査									■															
策定作業																									
目標事業量算出	見込み量の検討										■														
計画骨子の作成	計画の構成など												■												
計画素案の策定	事業計画の作成														■										
パブリックコメント																					■				
検討・修正															■					■		■			
会議支援																議会			議会			議会			
子ども・子育て会議							●	●			●			●		●		●		●	●				
冊子作成																									
編集作業																						■			
概要版の作成																							■		
印刷・製本																							■		